



一中だより

浜田市立第一中学校 学校だより 第8号

令和6年12月23日(月)

〒697-0024 浜田市黒川町3745

TEL 0855-22-0946

FAX 0855-22-0947

E-mail dail@hamada.ed.jp



浜田市立第一中学校HPはこちら
浜田市立第一中学校HPはこちら

「2学期を振り返って」

校長 川田 英樹

12月21日は、1年中で最も太陽の位置が低く、最も昼間の短い冬至(とうじ)でした。今年も早いもので師走のたよりとなりました。季節の移り変わり、時間の流れの早さを感じます。師走は、「師が走る」と書きます。どんな意味か、有力な説は、「師」はお坊さんのことで、12月になると、お寺が忙しくなり、お経を唱えるために走り回ったことから「師走」と呼ばれたそうです。師走は、1年間のしめくりでもあります。1日1日を大切にするとともに、新年を迎える準備をしたいものです。

先日、「浜田市図書館を使った調べる学習コンクール」の表彰式がありました。応募総数1205点。小学校から12作品、中学校から4作品が優秀賞として表彰され、12作品は、全国大会に出品されます。表彰していただいた岡田教育長から、調べる材料として、想像力を刺激する紙の本を見直してほしい。また、中央図書館塚田館長からは、身の回りの疑問、不思議と思うことについて、表や写真なども用いてわかりやすく表現していた。インタビュー、フィールドワークなどを取り入れることでさらに探究的になると講評がありました。本校から1年藤田夏葉さん「天気はなぜ予測できるのだろう?」、2年榛松竜之介さん「竹島問題をもっと!知ってほしい!」2名が受賞しました。1、2年生の人は来年、チャレンジしてみてください。

第11回 浜田市図書館を使った調べる学習コンクール 表彰式



始業式で、「2学期は、『表現する力』を高めることを目標に、体育祭や合唱コンクールで集団の力を発揮し、自分の思いを表現してほしい」とお願いしました。2つの学校行事を通して、学級の団結力が高まり、仲間との絆、全校生徒の絆が深まったと思います。

2学期、気になったことに、当たり前と思っていたことが、通じないことがありました。「当たり前と知っていること」を、守らないとどうなるのか、なぜ大切なのかなど、みなさんと共有していく必要性を感じています。

一つの例として、「時を守り、場を清め、礼を正す」という言葉を聞いたことがありますか。これは、教育学者の森信三先生が提唱された言葉です。

「時を守り」とは、時間や期限を守ること。これは、相手の時間を大切にすることで、相手を尊重することにつながります。「場を清め」とは、掃除をすること。ゴミが落ちていれば、拾ってゴミ箱に捨てる。トイレのスリッパをそろえる。物事や周りの様子に気づく人になれます。「礼を正す」とは、あいさつをする、返事をすることです。これは、人間関係を構築する基本になります。この3つは、社会や職場でも大切にされている言葉です。将来、身につけてほしい行動規範だと思います。

これから、「当たり前と知っていること」を生徒、職員、保護者、地域みなさんと共有して、凡事徹底していきたいと考えています。そのことが今年度、一中で目指している「安心して自分の思いを表現できる集団づくり」につながります。どうかよろしくお願いします。

赤い羽根共同募金

今年度の赤い羽根共同募金の活動は、生徒会本部の会計の岩谷樹希さんと中山鈴さんが主体となって企画しました。代議員会の協力のもと、11月12日に代議員が学級で呼びかけをして募金箱を配付し、約1週間後の18日と19日の朝に代議員が昇降口で募金箱の回収をしました。呼びかけに応じて、生徒のみなさんが募金箱を出してくれる度に、担当者は笑顔でお礼を伝えていました。先日のお昼の放送で、全校生徒に募金額12,164円の報告と協力へのお礼が伝えられました。そして、12月16日に会計の2人から市の社会福祉協議会へ募金を手渡しました。このお金はさまざまな支援活動に使われます。会計と代議員の頑張りみなさんの協力で、有意義な活動になりました。(担当 竹岡)



必ず
役立つ

家庭学習のポイント（数学・理科・英語編）

～ 数学 ～

数学の力をつけるためには、「計算力をつける」と、「苦手を克服する」ことが大切です。ここでいう「計算力」とは、ズバリスピードです。四則演算の速さです。そのために…

- ①習った内容は、その日のうちにもう一度取り組みましょう。ノートや教科書を見返しながら、「ワーク」などを活用して、繰り返し練習しましょう。習った次の日に解くのも効果的です。
- ②間違えた問題があるとき、途中式を見返し、「なぜ間違えたのか」を分析しましょう。自分の間違いや苦手を把握することが、成長への第一歩です。
- ③数学は大きく「数と式」、「図形」、「関数」、「データの活用」の4分野に分かれており、各学年でそれぞれの分野を積み上げていきます。自分が「苦手」と感じる内容は、「今、学習している内容」ではなく、「前年度までに学習した内容」でつまづいている可能性があります。中学校1年生の内容がわからない人は、小学校算数に戻ることも必要です。「計算の反復練習」などを利用して、前年度までに学習した内容を復習しましょう。

5問でも、10分でも、とにかく毎日練習をして、力をつけましょう！

（数学科主任 水川）

～ 理科 ～

理科は、実験の結果から、「何がわかるか」「どんな規則性があるか」を自分の力で考えることがまず大切な事柄です。また、グループ活動でわからなかったことがわかるようになることも大切です。結果を覚えるだけでなく、その結論に至るまでのプロセスを大切にしましょう。

授業でのポイントは、「実験や観察の考察は、教科書に頼らず、自分の力で行うこと」「グループでの活動は、役割分担を確認し、協力して行う。」「授業のまとめは必ずメモをする。」「ノートやワークシート、実験レポートは丁寧に書くこと。」「計算問題や記述問題は、授業で取り組んだことが復習できるよう、日ごろからきちんと授業の板書を写しておくこと。」です。家庭でのポイントは「授業で取り組んだことを、ノートを使って復習し、理解しておく。」「覚えなくてはならないことは、繰り返し練習しておく。」「自分の疑問や興味を持ったことは調べてみる。」「身近なところで理科とのかかわりを普段から気にかけるなど、関心を持つようにする。」です。

（理科主任 中田）

～ 英語 ～



英語の家庭学習のポイント！

①単語

まずは、なんといっても単語をたくさん覚えることです。これは基礎中の基礎なので、頑張りましょう！単語を毎日勉強する習慣を付けられるとよいと思います。

②リスニング

リスニングもこれからどんどん大切になっていきます。ワークにQRコードが付いているので、タブレットで練習するのもよいと思います。ぜひ活用してみましょう。

③ワークや基本文マスター

問題を解くにはワークや基本文マスターがぴったりです。解答冊子には赤シートなどで隠して何度でもできるものもあるので、ぜひやってみてください！

（英語科主任 土井）

PTAメディア研修会「ネット安全教室」

12月5日にPTA生活部メディア研修会「ネット安全教室」を開催しました。島根県警察本部 西部少年サポートセンターの高尾祥平様を講師をお招きし、SNSを利用する上で注意すべきことや、闇バイトに応募するとどんなことになるかなど、インターネットを利用する誰もがが一步間違えれば巻き込まれる可能性があるさまざまな脅威について学びました。（生徒指導主事 段）

～生徒の感想より～

- ・親からスマホにいろいろ制限をかけられているのが嫌だったけれど、やはりその方が安全だと思った。
- ・LINEやメールを利用する時、自分が送った言葉を相手がどう感じ取るかを考えてから送信することを心がけたい。
- ・これまで家族とSNSを使う時のルールについて話し合ったことがなかったので、自分から相談し、SNSを利用する際のルールを設けたい。

